

外交史Ⅰ

科目ナンバリング INR-101
選択 2単位

山口 航

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、「主権国家」の誕生から第二次世界大戦までの時期に焦点を合わせ、外交史の基本的な流れを論じていく。政治・外交の基本的なしくみや今日的な課題などを幅広く学ぶ。

2. 授業の到達目標

- 1) 外交史における基本的な知識を有し、幅広い教養と倫理観を身につけて、論点を把握することができる。
- 2) 外交史に関して、多様な問題の本質を分析することができる。
- 3) 今日の外交の諸問題をより深く理解することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点 30%(コメントなど)
- 2) ブック・レポート 20%
- 3) 期末試験 50%(授業内で解説。理解度、論理性、体裁の観点から評価する)

4. 教科書・参考文献

教科書

ジョセフ・S・ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ(田中明彦・村田晃嗣訳) 『国際紛争——理論と歴史〔原書第10版〕』 有斐閣、2017年

坂本治也・石橋章市朗編 『ポリティカル・サイエンス入門』 法律文化社、2020年

参考文献

小川浩之・板橋拓己・青野利彦 『国際政治史——主権国家体系のあゆみ』 有斐閣ストウディア、2018年

5. 準備学修の内容

教科書の該当箇所を読むこと。

より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介する)も読むこと。

継続してニュースに接する習慣を身につけること。

6. その他履修上の注意事項

ノートをしっかり取ること。

外交史IIもあわせて受講すると理解が深まる。

受講者の関心や社会の情勢に合わせて、授業計画の変更もあり得る。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | バランス・オブ・パワー(オンライン授業の予定) |
| 【第3回】 | 第一次世界大戦の起源 |
| 【第4回】 | 第一次世界大戦の展開 |
| 【第5回】 | 第一次世界大戦の終結 |
| 【第6回】 | 第一次世界大戦の影響 |
| 【第7回】 | 戦間期 |
| 【第8回】 | 集団安全保障の興亡 |
| 【第9回】 | 第二次世界大戦の起源 |
| 【第10回】 | 第二次世界大戦の展開 |
| 【第11回】 | 太平洋戦争の起源 |
| 【第12回】 | 太平洋戦争の展開 |
| 【第13回】 | 第二次世界大戦の終結 |
| 【第14回】 | 第二次世界大戦の影響 |
| 【第15回】 | まとめ |